

「緊急！水稻速報！」台風 12 号に伴う管理対策！

佐渡農業振興連絡会 稲作振興会

平成 30 年 7 月 28 日から 29 日にかけて、台風 12 号が新潟県に接近する見込みです。今後の台風情報に十分注意してください。

また、フェーン現象等の高温に対する水管理の適切な管理徹底をお願いします。

特に、出穂直後の水稻は被害を受けやすい時期となっていますので、下記の対策をお願いいたします。

※台風により荒天となった場合は、安全確保のためほ場や水路等の見回りは絶対に行わないでください。

【台風接近前の事前対策】

- 出穂を迎えている品種（新潟次郎・五百万石・ゆきん子舞・こしいぶき等）は、フェーン現象による、白穂や着色粒等の発生による減収や品質低下を防止するため、降雨の有無にかかわらず、速やかに湛水してください。
- その他の品種もフェーンに備え、事前に湛水してください。
- 台風通過後等には速やかな排水ができるよう、事前に排水路を点検・整備してください。

【台風通過後の対策】

- 湛水状態のほ場は、台風通過後に速やかに落水し、根腐れを防いでください。その後、根の活力を保ち、土壌からの窒素供給を図るため、間断かん水管理に移行してください。
- 浸・冠水した場合は、できるだけ早く排水してください。排水後は、ほ場を急激に乾かさずに間断かん水管理を継続し、根の健全化を図りましょう。

【7/28～8/27 の気象予報（7/26 新潟地方気象台発表）】

- 平年同様に晴の日が多い

- 気温 ⇒ 高い確率 60% ・ 降水量 ⇒ 平年並み

～暑い夏が続きます！作業はこまめな水分補給と休憩で熱中症を予防しましょう！

稲体にもこまめな水管理が品質向上の決め手！！

間断かん水で登熟に必要な水分補給を！～